

労働者協同組合法制定記念企画

第2回

みんなのおうち 全国交流集会

2021年10月30日(土)

10:00～16:15



気候危機、コロナ禍の中、
自然といのちを育む地域づくりの拠点「みんなのおうち」は、
私たちの想いであると同時に地域の願いを叶える場でもあります。

労働者協同組合法の施行とともに、協同労働が
「みんな」のものになり、「みんなのおうち」運動は
一層の社会連帯運動の中心焦点になるでしょう。

今集会が市民とともに
「みんなのおうち」をつくる一歩を踏み出すきっかけになるよう
仲間や地域に多くの参加を呼びかけます。

—会場—
労協連本部会議室
& オンライン

—午前—

- ・開会あいさつ
- ・主催者あいさつ：永戸祐三日本社会連帯機構代表理事
- ・基調報告：藤田徹日本社会連帯機構専務理事
- ・パネル1 「みんなのおうちの始め方」
 - ①千葉印西地域福祉事業所「らんか」
 - ②山梨南アルプス市「PUBLIC HOUSE モモ」コーディネーター：大場寛センター事業団東京統括本部長

—午後—

- ・パネル2 「みんなのおうちが大切にすること」
 - ①北海道苫小牧地域福祉事業所「Hug～ぼっけ～」
 - ②栃木那須塩原 社会連帯「らくらくサポートセンター」コーディネーター：玉木信博統合本部事業推進部長
- ・分散会
- ・一日のまとめ：田中羊子センター事業団理事長

—主催—
第2回 みんなのおうち
全国交流集会実行委員会
—共催—
日本社会連帯機構
日本労協連
センター事業団
協同総合研究所

みんなの
おうち

参加の申し込みはこちらから

<https://forms.gle/DZLQFWLzvVKSsNgP8>



千葉印西
「らんか」

公的事業ではサポートできないことや地域の課題等に目を向け、住民の不安や願いを共有し、解決に向け共に動こうと、「らんか」を開設しました。

地元の方々や農園経営者等と連携を深め、手伝い片付け事業、ファーム事業、よろず相談事業などを行っています。



午前：パネラー紹介

山梨南アルプス
「PUBLIC HOUSE モモ」



庭付きで、和室が6部屋ほどある大きな古民家です。縁側は開け放たれ、いい風が土間を吹き抜けます。

社会福祉士の女性たちが立ち上げました。当事者同士が助け合いながら健康相談、介護タクシー、総菜や宅配弁当、朝食、宿泊も行っていきます。



北海道苫小牧
「Hug〜ぽっけ〜」

放課後等デイサービスを立ち上げた当初から、事業に限定しない地域づくりを目的として活動しています。市営住宅1階で地域食堂、宅配弁当、フードバンク、サロン活動を行っています。

町内会や子育て中の親が参加し、みんなが集える場になっています。



午後：パネラー紹介

栃木那須塩原
「らくらくサポートセンター」



東日本大震災の被災者の居場所づくりから、生活支援講座を展開しました。

地域の生活課題（買い物支援、草刈り、病院同行、片付け等）から仕事をおこし、住民自らがサポーター（36名）を担う支え合いの仕組みを作っています。



持続可能な地域をつくる「みんなのおうち」・協同労働プラットフォーム

